

研究集会

## 空間の代数的・幾何的モデルとその周辺

標記研究集会を開催致しますのでご案内申し上げます。この研究集会はトポロジー研究連絡会議の支援する2022年度トポロジープロジェクトの一環として開催されます。多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日時：2022年8月31日（水）～9月2日（金）

会場：信州大学理学部 第一講義室（オンラインと対面のハイブリッド開催）

390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

### プログラム

#### 8月31日（水）

14:00～15:00 浅尾 泰彦（福岡大学）

グラフのマグニチュードホモロジー 1.（導入及び対角性とグラフの内周）

15:30～16:30 田村 俊輔（津山工業高等専門学校）

低次元球面上の有限群の滑らかな odd-Euler-characteristic action について

17:00～18:00 岩瀬 則夫（九州大学）\*

Lusternik-Schnirelmann theory to Topological Complexity from  $A_\infty$ -view point

#### 9月1日（木）

10:00～11:00 糟谷 久矢（大阪大学）

Hodge theory, local systems and differential graded algebras Part 1 Hodge structure

11:30～12:30 内藤 貴仁（日本工業大学）

Cartan calculi on the free loop spaces

14:00～15:00 浅尾 泰彦（福岡大学）

グラフのマグニチュードホモロジー 2.（パスホモロジーとの関係）

15:30～16:30 岩瀬 則夫（九州大学）\*

Smooth  $A_\infty$  form and reflexivity of diffeological spaces

#### 9月2日（金）

10:00～11:00 境 圭一（信州大学）

Some cycles of the space of framed long knots and the Vassiliev invariants

11:30～12:30 糟谷 久矢（大阪大学）

Hodge theory, local systems and differential graded algebras Part 2 Non-abelian Hodge theory

(\* オンライン講演)

この研究集会は以下の科学研究費補助金の関連事業として開催しています。

- 基盤研究 (B) 「位相的場の理論と可微分スタックに現れるストリングトポロジーの非自明性の検証研究」(研究代表者：栗林 勝彦, 研究課題番号：21H00982)
- 基盤研究 (C) 「埋め込みのなす空間のトポロジーと有限型不変量」(研究代表者：境 圭一, 研究課題番号：20K03608)

研究代表者：境 圭一 (信州大学)

副研究代表者：鳥居 猛 (岡山大学)

副研究代表者：栗林 勝彦 (信州大学)